

## 2016 度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 11 日作成)

小委員会名	空地デザイン小委員会	主 査 名：遠藤新 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：鵜 心治 主 査 名：鵜 心治
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p><b>【設置目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個々の空き地対策に着目するのではなく、空地が増加・常態化していく都市のあり方そのものを問い直しながら、都市のレジリエンスやサステナビリティ、あるいは賑わいを高めるための空地の計画・デザインの手法について、学術的かつ実務的に有用なものとして提示する。</li> <li>少子高齢化・人口減少と経済縮退を背景として、空地が増えて常態化していく社会において、どのようなアーバニズムが構想できるのかを考察する。</li> </ul> <p><b>【各年度活動計画】</b></p> <p>2015 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空地デザインのサブテーマとして、(1)戦術的アーバニズムとしての空地デザイン、(2)生態学的アーバニズムとしての空地デザイン、(3)回復力のあるアーバニズムとしての空地デザインの 3 つを設定し、サブテーマ毎に事例収集と動向の調査分析を行い、空地デザインの重要論点と研究課題の整理を行う。</li> </ul> <p>2016 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空地デザインの重要論点と研究課題に対して、空地デザインの方法論の構築にむけた作業課題を提示する。研究成果は公開研究会等の場での発表を計画する。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>遠藤新 (工学院大学)、秋田典子 (千葉大学)、阿部俊彦 (早稲田大学)、泉山墨威 (明治大学)、角館政英 (ぼんぼり光環境計画)、窪田亜矢 (東京大学)、園田聡 (工学院大学)、土橋悟 ((株)都市環境研究所)、中尾俊幸 ((株)RIA)、長濱伸貴 (神戸芸工大学)、星野裕司 (熊本大学)</p>	
設置 WG		
2016 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://openspacedesign.club">http://openspacedesign.club</a>

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	8 回 (4/1, 4/25, 5/16, 5/20, 7/29, 8/26, 9/30, 2/2 予定)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第 1 回公開研究会「人口減少時代における空地デザインの展望」 参加者 75 名 (資料名：人口減少時代における空地デザインの展望)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 公開研究会 (12/2) を実施、資料集 (全 56 頁) を配付し、空地デザインの重要論点や課題の整理、新しい概念の提示など研究成果を広く発表できた。
委員会活動の問題点・課題	1. 行事・催し物を通じて社会に対する発信を引き続き行いたい。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。